

序

昭和43年度の本県教育行政、教育諸活動全般にわたってその概要を収録した「教育年報」を刊行いたしました。

ふりかえってみると43年度は、県教育委員会発足20周年を迎えた意義ある年として、また、明治100年を迎える時代へ大きく飛躍する年として極めて重要なまた多難な年でありました。

こうした中にあって県教育委員会は県民の期待にこたえる教育行政を推進するため、6項目からなる努力目標をかかげ教育行政を推進してまいりましたが、さいわい市町村教育委員会をはじめ、日夜教育実践に努力を重ねられた教職員各位のご努力によりまして、本県教育行政が着実な進展を続け、本誌収録にみられるような成果をおさめることができましたことを、深くよろこぶものであります。

本誌は、こうした教育関係者の成果を記録した重要な資料として、また将来に残る公的な記録として、本県における「未来をひらく豊かな教育」の推進のため欠くことのできない行政資料であります。

どうか関係者各位には、本誌に記録された本県教育の現状をよくは握されるとともにじゅうぶん活用され、残された課題の解決にあたられるよう希望いたします。

昭和44年6月1日

福島県教育委員会教育長 折笠與四郎